神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校 科目シラバス

科目名	コンピュータミュージック	必修選択	必修	年次	1	担当教員	
	(D T Mベーシック)	ガギルギ	; - 55	6/\\ n+ 88	400	BB=# 57 /\	24.Wa
学科	音楽クリエーター科	授業形態	演習	総時間	120	開講区分	前期

【授業の学習内容】DAWの基本的使い方からトラックメイカー的目線でのアレンジ技法を習得する為に分析と実践を行い各自のスキルアップを目指す。授業内ではCubaseやAbleton Liveなどを併用し進めるが提案された課題スキルを各自使用しているDAW状で使えるよう常に考えながら講義を受けること。

【実務者経験】10年以上現役でJ-pop・K-popの作曲編曲活動を行なっている。作家事務所obeliskと業務提携し、TWICE、2PM、E-girls、ジャニーズWESTなどへ楽曲提供。

【到達目標】コンペ案件などでの様々なリクエストに対応出来るよう出来るだけ多くのスキルを身につける。

1 週目	基本操作、ドラム音源の仕組み、ドラムの打ち込みが出来るようになる					
2 週目	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー					
3 週目	ベースやギターの入った楽曲を元に素早く構成を作れるようになる					
4 週目	HIPHOPなどのコードがループしている楽曲構成を素早く作れるようになる					
5 週目	シンセサイザーの仕組みを理解し簡単な音色などは自分で作れる様になる					
6 週目	アルペジエーターを学び楽曲に彩りを加えれるようになる					
7 週目	Pad,bell,stringsなどを使って曲に華やかさを加えれるようになる					
8 週目	参考音源を使ってオートメーションを学び曲に変化を加えれるようになる					
9 週目	SEについて学び楽曲を派手に聴かせれるようになる					
10週目	サンプリングを取得しLoop素材などをカスタマイズ出来るようになる					
1 1週目	トラックメイカー目線でのミックスを学び個性を出せるようになる1(Reverse Reverb、Tape stopなど)					
1 2 週目	トラックメイカー目線でのミックスを学び個性を出せるようになる2(音レイヤー、色々なサイドチェイン、など)					
13週目	1コーラスラフデモ制作					
1 4 週目	ワークショップ					
15週目	ワークショップ					
準備学習 時間外学習	ソフトのオンラインマニュアル等があれば読んでおく					
評価方法	出席率および定期試験の成績により評価する。					
受講生への メッセージ	コンピューターミュージックの基本的考えを身につける講義ですが授業内以外の質問事項も随時受け付けておりますので各自のレベルは気にせず積極的にコミュニケーションを取り合いましょう。					
【使用教科書・教材・参考書】						

神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校 科目シラバス

科目名	作曲・編曲	必修選択	必修	年次	1	担当教員	
	(メロディメイク 1・2)	授業形態	演習	総時間	120	開講区分	前期
学科	音楽クリエーター科	投耒形態	澳百	松时间	120	用碘区刀	削粉

【授業の学習内容】コンピュータを用いたDTMスキルを基にアレンジメント及び、メロディーワークの向上を目的に授業展開

【実務者経験】 tearbridge production所属作家として、dream、玉置成実、Every Little Thing、倖田來未等のアーティストへ楽曲提供。

【到達目標】DTM, DAWスキルを習得していく中で、メロディーの配置やアイディアの引き出し方の選択肢を増やす。

	授業計画・内容			
1 週目	DTMの基本動作			
2 週目	DTMの基本動作、簡易的なコードワーク上でのメロディメイク、およびアレンジ。			
3 週目	DTMの基本動作、簡易的なコードワーク上でのメロディメイク、およびアレンジ。			
4 週目	DTMの基本動作、簡易的なコードワーク上でのメロディメイク、およびアレンジ。			
5 週目	音楽ジャンル別のアレンジに対するメロディ考察。			
6 週目	音楽ジャンル別のアレンジに対するメロディ考察。			
7週目	音楽ジャンル別のアレンジに対するメロディ考察。			
8週目	メロディーワークに対するアレンジメント上での楽器構成と解説。			
9 週目	メロディーワークに対するアレンジメント上での楽器構成と解説。			
10週目	メロディーワークに対するアレンジメント上での楽器構成と解説。			
1 1 週目	オリジナル楽曲制作。			
12週目	オリジナル楽曲制作。			
13週目	オリジナル楽曲に対するクラス全体での視聴会。			
1 4 週目	ワークショップ			
15週目	ワークショップ			
準備学習 時間外学習	コンピュータースキルに置ける基本動作の反復練習。オリジナル楽曲などの課題。課題に対するフォロー。			
評価方法	出席率および定期試験の成績により評価する。			
メッセージ	帰宅時などに作業できる時間が増え好ましい結果につながると思っております。			
【使用教科書	・教材・参考書】学校のPC。			